

# 平成20年度（第53期）事業報告

自 平成20年4月 1日  
至 平成21年3月31日

## 1. 会員の異動状況

会員の種類		本期末会員数	前期末会員数	差引増減
名誉会員		7	8	△1
正会員		2501	2512	△11
学生会員		164	152	12
維持会員	S 級	5	5	0
	A 級	12	12	0
	B 級	6	7	△1
	C 級	14	13	1
	D 級	14	13	1
	E 級	110	109	1
	合計	161	159	2
公共会員		14	15	△1

## 2. 事業の状況

### (1) 行 事

行 事 名	講演件数	参加者数	期 日	場 所
トライボロジーテーマ別基礎講座	1	46	H20.7.22	東 京
トライボロジー会議 2008 春東京	156	580	H20.5.12-5.15	東 京
トライボロジー会議 2008 春東京 特別フォーラム	2	155	H20.5.13	東 京
トライボロジー会議 2008 春東京 国際フォーラム	9	70	H20.5.15	東 京
第39回トライボロジー入門講座	8	79	H20.7.3-7.4	東 京
トライボロジー懇談会	13	114	H20.6-H21.3	東京・栃木他
トライボロジースキルアップ講座	5	32	H20.8.25	東 京
トライボロジー入門・西日本講座	4	41	H20.10.7	大 阪
トライボロジー会議 2008 秋名古屋	266	768	H20.9.16-18	名古屋
トライボロジー会議 2008 秋名古屋 特別講演会	2	199	H20.9.17	名古屋
トライボロジースキルアップ講座アンコール	4	32	H21.1.30	東 京
第54回トライボロジー先端講座	5	37	H21.2.27	東 京

### (2) 会 誌

会誌は「トライボロジスト」を12回発行。ページ数本文773ページ(53巻4号～54巻3号)。特集号としては、「潤滑油の長寿命化技術」、「光学とトライボロジー」、「ナノトライボロジーの新展開」、「環境対応型潤滑油における潤滑性向上技術」、「トライボロジーの関わる規格および試験」、「ドライブトレインの未来像とトライボロジー」、「転がり疲れ」、「固体潤滑の現状と展望」、「人体とトライボロジー」、「炭素系材料のトライボロジー」、「最新加工技術とトライボロジー」を刊行した。

### (3) 研究会

研究会名	種別	回数	場所
摩擦の科学	第1種	2	愛知, 東京
インターネット・トライボミュージアム	第1種	1	愛知
トライボ遺産	第1種	10	東京, 埼玉
添加剤技術	第2種	2	東京, 愛知
固体潤滑	第2種	5	東京, 愛知
グリース	第2種	4	東京, 岡山
転がり軸受寿命	第2種	2	東京
エンジン潤滑	第3種	1	東京
転がり疲れ	第3種	2	東京
シール	第3種	3	東京
鉄道のトライボロジー	第3種	2	東京
ファイル記憶のトライボロジー	第3種	2	大阪, 神奈川
摩擦耗	第3種	2	東京
メンテナンス・トライボロジー	第3種	4	茨城, 神奈川, 福井
塑性加工のトライボロジー	第3種	3	東京, 茨城
セラミックスのトライボロジー	第3種	0	
トライボケミストリー	第3種	2	愛知, 茨城
自動車のトライボロジー	第3種	4	愛知, 神奈川
アルミニウムのトライボロジー	第3種	4	香川, 愛知, 福井
高分子材料のトライボロジー	第3種	3	東京
トライボ材料の環境適合性	第3種	1	神奈川
機械技術の進展史	第3種	2	大阪
マイクロマシンのトライボロジー	第3種	1	岐阜
超を目指す軸受技術	第3種	3	京都
スペーストライボロジー	第3種	1	東京
エコマシニングとトライボロジー	第3種	4	広島, 愛知
食品工場用潤滑油	第3種	1	東京
分子シミュレーションのトライボロジー	第3種	0	
変速機のトライボロジー	第3種	1	東京
イオン液体のトライボロジー	第3種	3	東京, 愛知
機能性コーティングの最適設計	第3種	2	愛知, 東京
日本海トライボロジー	地区	1	新潟
北海道トライボロジー	地区	3	北海道

### (4) 主な取り組み

WTC IV, 京都 2009, の開催運営にあたり, 文部科学省および経済産業省の後援を得た。さらに, 発表募集, 展示会および各種行事の企画に注力した。

2008年12月をもって「トライボロジスト」の英訳出版が終了し, 2009年1月より英文オンラインジャーナル *Tribology Online* でのフルペーパー掲載を開始した。

トライボロジーへの理解度向上を目指し, 5月に自動車技術展「人と車のテクノロジー展 2008」, 9月には「生産と設備管理のソリューション展 2008」に出展した。

ISOによる機械の状態監視を目的とした, 現場の潤滑技術者に対する資格制度が発足した。ISOに準拠する講習会の実施および資格試験を実施すべく準備を進めた。

公益法人改革を目指した, 公益法人3法が平成20年12月より施行となった。求められるセルフガバナンスを文言に入れた定款および細則改定案を作成した。